

主催:日本医薬品等ウイルス安全性研究会

後援: 東京農工大学・ワンウェルフェア高等研究所

2025年11月28日[金]

東京農工大学 府中キャンパス 農学部講堂

12:00 受付開始

12:50 研究会総会

開会の挨拶 中山哲夫(北里大学 大村智記念研究所) 13:00

ウイルス安全性の最新情報 セッション 1

座 長:河野 健(国立医薬品食品衛生研究所)・片山和彦(北里大学)

ICH Q5A(R2) トレーニングマテリアルの概要 13:10

~改訂ガイドラインにおける新たな視点

中村奈央(住友ファーマ株式会社)

バイオ廃棄物の倫理的な処理:環境拡散をいかに防ぐか 13:40

実験室からの廃棄物の適正処理について

杉山和良(日本バイオセーフティ学会)

 $14:10 \sim 14:30$

セッション2 いま注意すべきウイルスたち

座 長:安田 智 (国立医薬品食品衛生研究所)・大場真己 (東京農工大学)

鳥インフルエンザの脅威:食品のウイルス安全性は守られているのか 14:30

水谷哲也(東京農工大学農学部附属 感染症未来疫学研究センター

ワンヘルス感染制御拠点・ワンウェルフェア高等研究所)

北上する SFTS:ペットのウイルス安全性を理解する 15:00

早坂大輔(山口大学共同獣医学部 獣医微生物学)

15:30 ウイルス安全性評価の新展開:

動物由来オルガノイドは実験動物を代替できるか?

臼井達哉(東京農工大学 農学研究院動物生命科学部門)

休憩 16:00 ~ 16:15

セッション3 ワンヘルス・ワンウェルフェアの視点から

座 長:水谷哲也(東京農工大学)・原 正幸(株式会社フコク)

下水・環境サーベイランスによるウイルス安全性評価と早期警戒モデル 16:15

片山浩之(東京大学 大学院工学系研究科 都市工学専攻)

ワンウェルフェアの観点から取り組むウイルスの安全性 16:45

大場真己(東京農工大学農学部附属 感染症未来疫学研究センタ

ワンヘルス感染制御拠点・ワンウェルフェア高等研究所)

閉会の挨拶 17:15 水谷哲也(東京農工大学)

17:40 情報交換会 (西東京国際イノベーション共創拠点「邂逅館」3階ラウンジ) 水谷哲也 (東京農工大学)

河野 健(国立医薬品食品衛生研究所)

原 正幸(株式会社フコク)

■ 会場案内

東京農工大学 府中キャンパス 農学部講堂 東京都府中市幸町 3-5-8

■ 参加費(参加登録時クレジット決済) 会員、賛助会員団体、官学·非営利団体 PDA会員は無料、非会員3,000円

■ 問い合わせ・入会申し込み

事務局:原 正幸

E-mail: office@v-safety.org

Access

【JR 中央線 国分寺駅】

南口2番乗場から「府中駅行バス(明星学苑経由)」 約10分「晴見町(東京農工大学前)」バス停下車

北ロバスターミナル 3 番乗場から「国分寺駅南口行バス (明星学苑経由)」約 7 分「晴見町 (東京農工大学前)」バス停下車

【JR 武蔵野線 北府中駅】

研究会ホームページから事前に参加申し込みをお願いします。(当日受付もできます) http://v-safety.org/ 研究会ホームページ URL

